



かわなみ通信



季刊
夏号
2008 Vol.32

木曽川で素敵な 写真を撮ろう!



身近な場所に美しい風景があふれている
私たちのかわなみエリア。四季折々の表情を見せる木曽川やかわなみエリアの公園には
思わずシャッターを切りたくなる絶好の撮影スポットが点在しています。カメラを持って出かければ
見なれた風景にも新しい発見があるかもしれませんね。

かわなみエリアにはシャッターチャンスがいっぱい!



木曽川には絵になるポイントが至るところにあります。朝、日中、夕暮れ時と、時間帯によっても驚くほど景色が変わります。



木曽川のかわなみエリアには開放感いっぱいの公園がたくさん。自然豊かで広々とした公園では、子どもたちののびのび。きついい笑顔の写真が撮れるはず。



この時期、かわなみエリアでは祭りや花火大会、イベントが目白押し。いつもの町や景色が鮮やかに彩られ、写真に残すとより思い出深いものに。

木曽川の美しさをとらえよう



雲の形が違えば
写真の印象も
こんなに違う
んだね。



時間帯によっても
面白い写真が
撮れそうね。

撮影：岩田博次さん



一宮市起付近の 木曽川河畔

今まさに雨があがった瞬間。おどろおどろしい雲の動きと強風に飛ばされそうなススキが好対照。輝く川面も美しい。



早春の川べりに 浮かぶ船

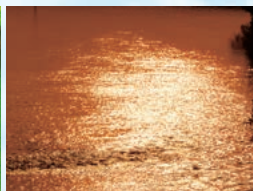
一宮市奥町にて3月に撮影した写真。遠くに見えるのは伊吹山。まだ冬の気配が残る静寂の空間から、澄んだ空気が伝わってくる。



穏やかな水面に姿を写すツインアーチ138。まるで鏡のよう。



水辺の青葉が反射して川も鮮やかなグリーンに。撮影：木村一成さん

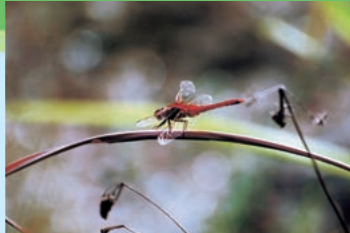


一面がオレンジ色にまぶしく輝く夕暮れ時の川。

Point

水面に注目しよう

よく観察すると時間や場所によって川の色もずいぶん違うもの。表情はまさに「七変化」。



笠松町には数十種類のトンボが見られる「木曽川トンボ池」があります。



木曽川河畔には多くの鳥たちが集まっています。撮影：内田昌臣さん（びさい写友会）

Point

生き物を狙ってみよう

かわなみエリアは生き物の宝庫。シャッターチャンスはわずか一瞬。粘り強く狙ってみましょう。



稲沢市祖父江のワイルドネイチャープラザは、ウインドサーファーたちに人気のスポット。撮影：岩田重和さん（一宮市）

Point

季節感のあるものを入れてみよう

その時期の雰囲気演出するアイテムを画面に写しこむと、より季節感が際立ちます。

ほかにもいろいろ、写真のポイント

フォトコンテストに チャレンジ!

この時期、こんなフォトコンテストが作品を募集しています。いい写真が撮れたら、応募してみませんか。

問合せ先 138タワーパーク TEL 0586-51-7105

かわなみエリアの 国営公園

- 138タワーパーク（一宮市） ●フラワーパーク江南（江南市）
- 河川環境楽園（各務原市） ●ワイルドネイチャープラザ（稲沢市）
- かさだ広場・各務原アウトドアフィールド（各務原市）

「大好き! 国営公園」

1人3点まで **応募締切 8月31日(日)**

募 国営公園フォトコンテスト

国営公園の心に残る風景、思い出を写真作品にして応募してください。今年から各国営公園にて直接受け付けも行います。また、エントリーを「風景」と「花・生きもの」の2部門に分け、国営公園賞が1点増えました。奮ってご応募ください。

テーマ	国営公園の利用風景、行事風景、自然の風景
キャッチフレーズ	「大好き! 国営公園」
対象作品	平成19年9月1日～平成20年8月31日に国営公園で応募者本人が撮影した未発表の作品。
【応募部門】	●一般の部（年齢、プロ、アマの制限なし） ●風景部門（利用・行事・自然等） ●花・生きもの部門 ●こどもの部（中学生以下）
【賞】	●国土交通大臣賞 1点（賞状、賞金5万円及び記念品） ●国営公園賞 4点（賞状、賞金3万円及び記念品） ●入選 <一般の部>10点 <こどもの部>5点（賞状、国営公園年間パスポート、富士フィルム社製グッズ）
【作品展】	入選作品を10月下旬の都市緑化全国大会にて展示いたします。その後、展示会を全国の国営公園で順次行う予定です。
締切	平成20年8月31日（郵送の場合当日消印有効）
送り先・お問合せ	〒106-0041 東京都港区麻布台2丁目4-5 メソニック39MTビル11階 （財）公園緑地管理財団「フォトコンテスト」事務局 ☎03-3431-4865
詳細ホームページ	http://www.prj.or.jp/photocon/index.html



特別審査員

写真家 **丹地 敏明氏**



プロフィール

1936年広島県福山市生まれ。出版社の写真部勤務を経て、1963年フリーランスとなる。主要著書および共著には『丹地敏明写真集 沖縄』（主婦と生活社）、『日本の民家』（山と溪谷社）、『美しい日本の旅』（学習研究社）、『日本の伝統工芸』（ぎょうせい）、『森の水音をきく』（世界文化社）、『変幻譜・The Microcosm of Freeze』（芸文社）、『水の調べ』（DDN）などがある。

家族や子どもをじょうずに撮ろう



木村 一成さん
(41歳)

プロカメラマン 木村一成さんに聞きました

どんな場所、どんな状況下であっても、絵となりうるポイントを見つけ出す木村さん。「子どもの表情はコロコロ変わるもの。あっ、と思ったときにはシャッターチャンスは逃していることが多いんです。子どもと一緒に過ごす時間が長いお父さんやお母さんなら、いい表情をする瞬間を予測しやすいはず。焦らずじっくり待つのがポイントです。」

プロフィール

昭和41年、一宮市で生まれる。平成8年からプロのカメラマンとして活躍。さまざまなメディアに作品を発表するほか、写真学校の講師も務める。日本写真家協会（JPS）会員。



▲元気いっぱいの子どもの笑顔が最高。写真でいつまでも残しておきたいもの。



フラッシュあり

広々とした遊び場のある公園は、絶好の撮影ポイント。子どもの動きもより生き生きしています。

フラッシュなし



▲逆光でフラッシュを使わなかった写真。上のフラッシュを使った写真と比べてみてください。

晴天時に、逆光になったり影が目立つときは、フラッシュを使うと人物を明るく撮影できます。カメラ内蔵型のストロボの場合は2～3mまで近づいて撮影しましょう。



こんなくつろいだ表情は、家族だからこそ撮れるもの。

Point

フラッシュで影を消す



● 全体のバランスが取れた構図です。



▲顔を画面の中央にすると、上に空間が空さすぎてしまいます。



▲真後ろに柱などがあると違和感が生じます。

Point

構図の切り取り方



▲この持ち方だとカメラが安定せずブレやすくなり、指がレンズにかかることもあります。



▲両脇を締め、指と両手でしっかりカメラを固定します。左手でL字を作るように。



Point

カメラの構え方

写真撮影に手ぶれは天敵。カメラは、持ち方を少し変えるだけでより安定します。薄型のコンパクトカメラの場合、左手の親指と人差し指を90度にし、人差し指にカメラの底を預けるようにします。右手を添えて、両手でしっかり支えることが大事です。小さなものでも三脚を使えば、より「ぶれ」の少ない写真が撮れます。

◀コンパクトカメラでもファインダーをのぞいて撮ればより安定します。

プロが教えるちょっとしたコツ

撮

盛り上がる夏の行事を写そう！
かわなみエリアの夏まつりイベント！

※詳しくは主催者までお問い合わせください。

犬山市 日本ライン夏まつり



約3,000発の花火の競演。バックにライトアップされた国宝・犬山城が浮かび上がります。

8/10

岐南町 よってきん祭ぎざん



同祭のN-1（ネギワン）グランプリでは「ねぎっちょ」が登場。一緒に写真を撮ろう！

8/3

一宮市 濃尾大花火



五艘のまきわら船の365個の提灯が川面に揺めくなく、大輪の花火5,000発を打ち上げます。

8/14

笠松町 笠松川まつり



毎年8月15日、花火と万灯流しを中心に、木曽川でさまざまなイベントを行います。

8/15

扶桑町 おんからみ



毎年7月第3日曜日に小淵地区の神明社で江戸時代から伝わる虫送り神事が行われます。

8/20

各務原市 おがせ池夏祭り花火大会



提灯で飾られた舟山車（ふなやま）が、子供たちの笛太鼓と共に池を回り、花火が打ち上げられます。

7/19

江南市 第33回江南七夕まつり・市民サマーフェスタ



阿波踊り大会や盆踊り大会、夜店大会、商店街スタンプラリーなどを開催します。

8/1～3

稲沢市 稲沢夏まつり



市民ステージで行われるイベント、模擬店など、市民が企画した手づくりの夏まつりです。

7/27

岐南町 薬師寺9丁目河川敷



岐南町で唯一、木曽川に面したスポット。名鉄やJRの鉄橋などを臨み自然も豊かです。

笠松町 笠松湊公園



水運の要衝として栄えた往時の笠松湊を偲ばせる公園。遊具や芝生広場もあります。

各務原市 かさだ広場・各務原アウトドアフィールド



のんびりできる芝生広場と大きな遊具があり、森林散策も気軽に楽しめます。

扶桑町 木曽川扶桑緑地公園



サイクリングロードや遊具などがあり、休憩所からは犬山城や岐阜城が望めます。

江南市 遊歩道・サイクリングロード



すいとうびあ〜フラワーパーク間を結び、雄大な木曽川の流れを望むことができます。

犬山市 新犬山橋（ツインブリッジ）



水と緑が育む歴史橋をコンセプトにデザイン。橋の中央にはバルコニーがあります。

一宮市 木曽川緑地公園（玉ノ井地区）



花壇や芝生広場などがある緑地公園。大型の遊具もあり、バーベキューも楽しめます。

羽島市 西中野渡船



羽島と一宮の間を渡す、今では珍しい渡し船。のんびりとした木曽川の生活風景です。

稲沢市 木曽三川公園 ワイルドネイチャープラザ



全国でもまれな河川砂丘。絵になる水上スポーツが盛んなレジャースポットです。

撮

かわなみエリア
おすすめ撮影スポット



木曽川連携クラブからこんにちは!

木曽川連携クラブの会員から届いた楽しいトピックスです。



羽島市 株式会社保安企画 ☎058-392-5198

街とともに人とともに

交通事故における各種調査、物損の査定、修繕などをスピーディーに行い、損保会社様の良きパートナーとして業務を行っています。



そのほか道路標識や電光掲示板、モニュメントの設置、印刷物なども手がけています。

一宮市 中伝毛織株式会社 ☎0586-61-3111

婦人服用毛織物の生産量は日本一

糸から織物最終加工まで一貫生産体制ができるのが自慢。国内の人気ブランドに婦人服用生地を供給しているほか、自社企画のテキスタイルブランドも多数展開しています。社名は創業者・中島伝右衛門に由来しています。



江南市 愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院 ☎0587-51-3333

江南厚生病院が開院

老朽化した愛北病院と昭和病院を統合し、ベッド数678床の病床を保有する尾張北部地域で最大規模の「江南厚生病院」が5月に開院しました。地域の住民の方々から親しまれ、信頼される病院を目指します。



一宮市 株式会社アイ・シー・シー ☎0586-23-1155

地デジコミチャン12chスタート!

今年で開局15周年。4月より地デジ12chでICCのコミュニティチャンネルがご覧いただけるようになりました。一宮市の情報はもちろん、今なおあせぬクラシック映画まで、充実した番組をお届けします。ぜひご覧ください。



各務原市 榎本ビーエー株式会社 ☎058-383-2111

自然エネルギーの開発

当社は航空宇宙機器の部品加工技術による経験から、航空機の翼の原理を応用し、川の流れを受けた翼面の揚力を回転運動に変換することで発電するシステムの開発を行っています。



一宮市 岐阜信用金庫木曽川支店 ☎0586-86-4111

地域に根ざして55年

昭和28年に開店し今年で55年目。岐阜信用金庫としては愛知県内で初めての店舗で、旧木曽川町内で2回の移転を重ね、現在の場所に至ります。地元密着の営業方針で、年金受給口座数は金庫内でもトップを誇っています。



笠松町 笠松町商工会 ☎058-388-2566(代)

ホームページは情報盛りだくさん

商工業者の経営支援や地域の活性化を図るための活動を行っています。ホームページは、各種情報の発信のほか、オンラインショッピングもできるようになっています。ぜひ一度アクセスしてみてください。<http://www.kasamatsu.or.jp/>



一宮市 クア・メゾン 四季の湯 ☎0586-77-2283

日常生活の中にやすらぎスペースを!

白湯、うたせ湯、マグナムジェットバス、露天風呂、水風呂、サウナ、塩サウナなど、お風呂の種類が豊富。手もみマッサージ、アカスリ、軽食コーナーもあります。開店12周年を機に、乳幼児のご利用は無料になりました。



稲沢市 ミワ造園技建(株) ☎0587-36-1500(代)

エクステリアと庭の総合プランナー

昨今、庭園はエクステリアの一部・緑のアクセント的な存在です。弊社は車庫、門塀、フェンス等のCAD設計から、施工、庭園の改造、管理まで、どのようなご要望にも対応できる総合力を兼ね備えた造園会社です。



がんばれ!

かわなみの子どもたち

稲沢市

名称 ふるさと探偵団
対象 稲沢市内の小学校4年生から中学生
活動場所 木曽川祖父江緑地・ワイルドネイチャープラザ(河川敷)など
事務局 ふるさと探偵団実行委員会
FAX/0587-97-1203



ふるさとと自然や生き物を調べたり、自然と環境について考えたりする活動をするグループです。平成14年に結成し、今年で5年目を迎えます。指導にあたる方々は「子ども学び支援Moe@21」というボランティア団体。学校の先生や博物館に勤めていた方々が構成されています。4月、木曽川祖父江緑地で今年度のオリエンテーションが行われました。39人の子どもたちが参加し、そのうち23人は昨年からのメンバーです。なかには小学2年生くらいから参加しているという大ベテランもいました。

昨年まではみんなで一緒に活動することが多かったのですが、今回はテーマ別に3つのグループに分かれて、専門的に研究することになりました。オリエンテーションの後、それぞれが興味のあるテーマを選んでいきます。積極的に手を挙げる子どもたちの姿が印象的でした。

学校以外で、校区の異なる子どもたちとふれあい、一緒に活動する場は貴重です。この活動をきっかけに、いろいろなことに興味を持ってほしいですね。

1

ホタルの観察や飼育、昆虫の標本作りをするグループ

ホタルの人工飼育に取り組んでいる前橋利典さんが先生役です。水槽にはヘイケボタルの幼虫とタニシが入っていて、今日はスケッチを行いました。「カブトムシやクワガタの幼虫は知っているけど、ホタルの幼虫ははじめて」と、子どもたちも興味津々。



2

草花や木、野鳥の観察をするグループ



祖父江緑地にてバードウオッチング。公園にやってくる鳥たちを観察します。その後、公園に生えている草花を観察しました。カラスノエンドウ、スズメノエンドウなど、鳥の名前が付けられています。

3

自然工作、科学工作をするグループ

木の実や枝などを使った工作、牛乳パックなどの身近な材料を使ったおもちゃ作りをします。第一回目は「三面がえし」。折りたたんで開いて「を繰り返すことで、絵柄が変わっていく不思議な紙工作です」



実行委員会の代表 堀田正隆さん

「子どもたちだけでなく、わたしたち実行委員会の仲間も楽しんで参加しています。子の活動を通して、ふるさとの素晴らしさを発見するきっかけづくりになればうれしいですね。」

しっし! かわなみウォーク

コースガイド 約3.1km

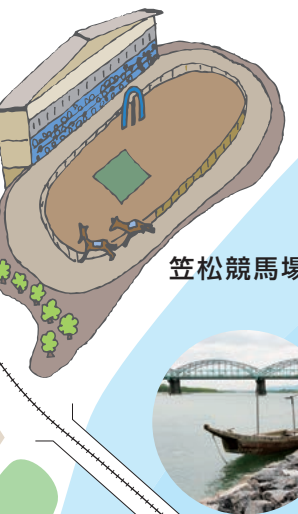
あゆずし 笠松 鮎鮎街道コース

将軍に献上する「岐阜の鮎鮎」が運ばれた道、鮎鮎街道。
今回は、その街道を中心に古い町並みが残る
笠松をめぐるコースをご紹介します

笠松 かわなみウォーカー

後藤とし子さん

笠松町歴史民俗資料館の嘱託職員として、展示の企画や来館者への案内をされています。「古い建物やお寺など、笠松には歴史を感じさせるものがたくさん残っています。路地に足を踏み入れれば、新しい発見があるかもしれませんよ」。



笠松町歴史民俗資料館
☎058-388-0161
月曜休館（祝日の場合は翌日休）
9:00～17:00 入館無料

杉山家住宅主屋
☎058-387-4661
（笠松を語り継ぐ会）
毎月第4土・日曜開館 見学無料

名鉄笠松駅 スタート

約0.8km

1 笠松問屋場跡

岐阜を出発した鮎鮎は、各地の問屋場で中継され、江戸へと運ばれました。笠松の旧問屋場は、今は味噌・たまり屋が営まれています。



約0.5km

2 笠松町歴史民俗資料館

この地域の政治、経済の中心として発展した笠松にまつわる興味深い歴史資料を多数展示しています。企画展も随時開催されています。



約0.1km

3 杉山家住宅主屋（国登録有形文化財）

明治後半に建てられた笠松を代表する町家風建築です。玄関から屋敷の奥まで長く伸びる土間や、吹き抜けの太い梁が見事です。



約0.3km

4 笠松渡船場跡・石畳

ここは江戸時代、木曾川流域で最大規模の川湊でした。昔ながらの石畳道が残るほか、復元された道標や、松尾芭蕉の句碑もあります。



約0.8km

5 美濃郡代笠松陣屋・県庁跡

江戸時代の笠松は幕府直轄領（天領）で、この場所にその役所である陣屋がありました。明治維新後の数年間は県庁になっていました。



約0.3km

6 魂生大明神・へそ塚

かつて陣屋の門前にあったという魂生大明神の御神体が祀られています。子の成長を願いへその緒を納める「へそ塚」があります。



約0.3km

名鉄笠松駅 ゴール



長野県 木曽町 霧しな



冷やし中華（6パック＋スープ入り）1,380円
生そば（2人前）420円・生うどん（2人前）290円

御嶽山の伏流水を使った喉ごしのいい麺
木曾川の清流、御嶽山の麓にある製麺会社。蕎麦メーカーとしては全国屈指の規模を誇り、蕎麦の生麺や乾麺、うどんや中華そば、パスタなども製造しています。とくに蕎麦は跳ねるような食感と喉ごしの良さが評判です。その秘訣は独自の乱れづくり製法と、御嶽山の伏流水によるもの。硬度8.8の超軟水が素材の持ち味を十二分に引き出してくれます。工場では製造工程の見学や試食販売も楽しめます。

▲スタッフの池上かほるさん、上出孝さん
問 霧しな
長野県木曽郡木曽町開田高原西野
5227-121 ☎0120-026-447
営業時間 8:00～17:00
定休日 4～11月は無休、12～3月は土・日・祝日
http://www.kirishina.jp/

各務原市 菊川



大吟醸「篝火」5,098円（1.8ℓ）
特別純米酒「中山道鶴沼宿」1,208円（720ml）
初のみぎり1,380円（720ml）

岐阜県産の米と水から生まれた銘酒
中山道鶴沼宿にある明治4年創業の老舗酒蔵です。工場内に井戸を掘り、長良川水系の水を汲み上げて仕込み水にしています。長良川の鶴沼にちなんで付けられた大吟醸「篝火」は、精米歩合40%の山田錦を使った銘酒。全国新酒鑑評会では何度も金賞受賞に輝いた蔵元自慢の逸品です。

▲製造部長の神野擴さん
問 菊川
各務原市鶴沼西町1-543
☎0583-84-1235
営業時間 8:00～17:00
定休日 日曜・祝日
http://www.sake-kikukawa.co.jp/

江南市 勲碧酒造



杜氏渾身酒 6,825円（1.8ℓ）
「ははそはの」シリーズ1,100円～（720ml）
本醸造生原酒 1,200円（720ml）

江南市産の幻の米を使用した人気の地酒
創業は大正4年。澄んだ青空を意味する「勲碧」の名の通り、爽やかで深みのある飲み口の地酒です。仕込み水は木曾川の伏流水で、工場内にある井戸から汲み取ります。作り手が渾身の情熱を注いだ純米大吟醸「杜氏渾身酒」、地元江南市の米を使った「ははそはの」シリーズが評判。また、これからの季節におすすめるのが本生原酒「本醸造山田錦」。夏でも販売されている本生原酒は珍しく、他では味わえません。

▲社長兼杜氏の村瀬公康さん
問 勲碧酒造株式会社
江南市小折本町柳橋88
☎0587-56-2138
営業時間 10:00～19:00
定休日 月曜日
http://www.kunpeki.co.jp/

かわなみエリアと木曾川上流部で見つけた美味 珍味。食へ歩きが楽しくなるお店や食材を紹介しします。

かわなみ 味通信

おいしい話題が満載です。

大満足の1日を過ごそう!
7月5日(土) 6日(日) 12日(土) 13日(日)、7月19日(土) ～8月31日(日)の毎日、9月6日(土)～15日(月・祝)の土日祝
7月19日(土)～8月31日(日)は9:30～17:30、それ以外は9:30～16:30

扶桑町

■扶桑文化会館 TEL:0587-93-9000

■下垣真希・思い出の歌 命の賛歌

愛知を拠点に活躍するソプラノ歌手・下垣真希とアジアを代表する二胡の演奏者ジャー・パンファン、ピアニスト北川美晃による命の尊さを思い、平和を願うコンサート。

8月2日(土) 15:00開演

料金:一般2500円 高校生以下1000円 全自由席

■扶桑寄席 柳家小三治・入船亭扇橋二人会

古典落語の本格派として活躍する柳家小三治と俳句にも造詣の深い入船亭扇橋による落語二人会。

8月24日(日) 14:00開演

料金:S席3000円 A席2500円 全席指定

■松竹大歌舞伎 松本幸四郎「勤王帳」他

この秋、松本幸四郎が勤王帳の弁慶上演千回という記録を達成することでも話題満載の公演。他に「芦屋道満大内鑑 葛の葉」。

9月3日(水)

①12:30

②16:30 開演

料金:S席8000円

A席7000円

全席指定

■ふそうのロビコン

月2～3回金曜日 19:00～20:00

(開催日は、お問合わせください。)

料金:無料



各務原市

■おがせ池夏祭り花火大会

7月19日(土) 夏祭り15:00～ 花火大会19:50～21:00

場所:おがせ池周辺

内容:おがせ池に祭られている八大龍王殿の神事。鯉みこしが練り歩き、提灯で飾られたふなやまの下で、子どもたちが笛や太鼓を打ち鳴らしながら池をまわり花火が打ち上げられます。

問合せ先:各務原市観光交流課 TEL:058-383-9925

■かわしま燦々夏祭り

7月20日(日) 26日(土) 27日(日)

場所:河川環境楽園

内容:色鮮やかな提灯を飾りつけた巻きわら船が川面に浮かび、お囃子を奏でながら川を上り下りする姿は、幻想的で大変趣があります。

問合せ先:各務原市観光交流課 TEL:058-383-9925

■薬用植物観察と薬膳料理

7月24日(木) 9月24日(水) 10:15～13:00

場所:内藤記念くすり博物館

問合せ先:各務原市木曾川学研究所 TEL:058-383-1042

■かかみ野夏まつり

8月3日(日) 10:00～15:00

場所:各務野自然遺産の森

内容:流しそめん、模擬店、お化け屋敷ほか

問合せ先:各務原市水と緑推進課 TEL:058-383-1533

■かかみがはら航空宇宙科学博物館 TEL:058-386-8500

■レゴロボットオリンピア岐阜予選会見学

7月13日(日) 10:00～16:00

料金:入館料が必要

内容:日本大会出場に向けて、岐阜地域のレゴロボットが大好きな小中学生の予選会を開催します。この地域では始めて開催しますので、是非ご覧下さい。

■水ロケット製作教室

7月20日(日) 21日(月・祝) ①10:30 ②13:30

料金:1500円/1機(別途入館料必要) 定員:各回親子20組



羽島市

■濃尾大花火

8月14日(木) 19:30～20:45

雨天順延

場所:濃尾大橋北木曾川畔

問合せ先:羽島市商工観光課

TEL:058-392-1111

■羽島市文化センター

TEL:058-393-2231

■ワークショップ

「和紙ちぎり絵」

7月30日(水) 31日(木)

10:00～16:00 料金:1000円

■「神田山陽独演会」～百連発蚊帳の中～

8月16日(土) 16:00～18:00 料金:3000円

■夏休み子ども映画会「レミーのおいしいレストラン」

8月22日(金) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00

料金:無料(要入場整理券)

■「寺井尚子コンサート2008」

9月19日(金) 19:00～21:00

料金:S指定席4500円 A指定席3500円

B指定席2500円

■文化センター10周年記念事業

企画店「文化センター10年のあゆみ」

9月23日(火・祝)～10月13日(月・祝) 9:00～17:00

料金:無料

■羽島市歴史民族資料館・映画資料館 TEL:058-391-2234

■映画の集い

7月12日(土) ①10:00～ ②14:00～

作品:「お島千太郎」美空ひばり 林与一

8月9日(土) ①10:00～ ②14:00～

作品:「明治天皇と日露大戦争」嵐寛寿郎 阿部九州男

9月13日(土) ①10:00～ ②14:00～

作品:「恍惚の人」森繁久弥 田村高廣 高峰秀子

入館料:大人300円 小中学生 無料



岐南町

■よってきん祭ぎなん

8月3日(日) 11:30～21:00

場所:岐南町中央公民館東駐車場

内容:子供向け

の映画やバザー、

生演奏、N-1(ネ

ギワン)グラン

プリなど

問合せ先:

岐南町商工会

TEL:

058-246-8722

■大松美術館 TEL:058-276-6111

■上松松園・松萱・淳之三代展 夏の茶道具取合せ展

上松松園「四季美人図」「タぐれ」「静思」上村淳之「早苗田」など

～8月10日(日) 10:00～17:00

笠松町

■笠松川まつり

8月15日(金) 場所:笠松みなと公園

内容:トリプルスターマイン、木曾川の川面を流れる「万灯流し」

問合せ先:かさまつまつづくりイベント実行委員会

TEL:058-388-1114

■笠松町歴史民俗資料館 TEL:058-388-0161

■夏休み企画 昔の遊び 独楽・面子の魅力

7月25日(金)～9月7日(日)

内容:全国各地のコマとメンコの展示

料金:無料

■夏休み企画 親子体験コーナー

7月30日(水) 8月3日(日) 7日(木) 23日(土) 26日(火) 29日(金)

内容:コマの作製と色付け 料金:200円(材料費)

※行事の内容等につきましては、主催者にお問い合わせください。

森は水の源・水は命の源・川は命のつながり

第9回全国源流シンポジウム

第1日目 8月30日(土) 9時～

●木曾川源流エクスカーショソその1(会費制1,500円) 要予約

・天然林で心のやすらぎを(水木沢天然林) ・床並の滝にこころ打たれて(床並沢)

・水辺で遊ぶ(水の始発駅) ・町並みの光を探そう(商店街散策)

・里山文化を子どもたちに伝えたい(木曾菅古道、民蘇堂野中眼科史料館)

●第9回全国源流シンポジウムオープニング/雅音人(がねっと)コンサート

●基調講演「木の文化と日本人の暮らし」

サブテーマ「森・水・環境とその未来」 塩野米松(作家)

●基調提言「上下流連携と源流再生」 高橋 裕(東京大学名誉教授)

●特別報告(源流地域の取り組み事例発表)

●パネルディスカッション「源流の魅力は流域の宝」

コーディネーター/宮林茂幸(東京農業大学教授)

パネリスト/中嶋章雅(国土交通省河川局河川環境課長) 山田雅雄(名古屋市長)

中村文明(全国源流ネットワーク代表) 市崎理一(森の名手名人)

山登由紀子((株)農協観光 大阪支店) 澤頭修自(実行委員長)

●伝統芸能と郷土料理の集い(会費制3,000円) 要予約

木曾川の水が生まれる

一源流の里「木祖村」

平成20年8月30日(土) 31(日)

会場:長野県木祖村木祖小学校

第2日目 8月31日(日) 9時～15時

●木曾川源流エクスカーショソその2(会費制3,000円) 要予約

・木曾川源流散策(鉢盛山)

・樹齢550年のサワラを囲もう(原始の森、太古の森散策)

・旧中山道を偲ぶ、鳥居峠越え(鳥居峠～奈良井宿)

・野麦街道をゆく(野麦峠を散策)

・霊峰と壮大な高原(御嶽山麓に行く)

宿泊について

・木祖村の旅館、民宿、ペンション、コテージなど

旅館、民宿は1泊5,500円～9,000円 ペンションは3,700円(食事なし)

コテージは1人当たり3,000～4,200円(自炊)

問い合わせ先

第9回全国源流シンポジウム実行委員会事務局 木祖村役場 産業振興課

TEL:0264-36-2001 FAX:0264-36-3344 Email:genryusinfo@kisomura.com

エクスカーショソとは?

従来型の見学会や視察とは異なり、訪れた場所ですべて専門知識を持つ案内人の解説に耳を傾けながら地域の自然、歴史、文化、社会資本の果たす役割などを学び考え、参加者も現地で体験、議論を行い理解を深めていく「体験型見学会」のことです。

お便り募集

「きそがわ かわなみ通信」では、みなさんからのお便り、投稿、作品などをお待ちしております。取り上げてほしい内容や身近なできごとなどを400字詰原稿用紙に書いて氏名、住所、電話番号、年齢を明記のうえ木曾川沿川濃尾連携の会までお送りください。採用された方には粗品を差し上げます。電子メールでもお便りをお待ちしています。

宛先

〒491-0135 愛知県一宮市光明寺字浦崎21-3 138タワーパーク内

木曾川沿川濃尾連携の会「きそがわ かわなみ通信」事務局

電子メール kiso-kawanami@prfj.or.jp

第3回

木曾川やふるさとを、
もっと知りたい!

木曾川学ミニ講座

木曾川学は各務原市・犬山市・岐南町・笠松町が

木曾川を中心にふるさとを研究している学問です。

木曾川を知ることによって、忘れかけていた

ふるさとの個性や一体感を呼び覚ましましょう。

日本ライン

岐阜大学教育学部教授

小井土 由光



▲日本ライン、坂祝付近の木曾川の景観

日本ラインは、木曾川が濃尾平野へ流れ込む直前にあたる場所である。流域の景観がヨーロッパを流れるライン川中流域の景観に似ていることから命名されたとのことであるが、本家の景観を見たことのない者にとつては、逆に、本家はこんな風景の場所なのだろうと想像するぐらいである。ともあれ、実際に、ライン下りの舟に乗ると、両側に山がせまり、河岸にはいろいろな形態の露岩がみられる景観が楽しめる。

木曾川は、川筋だけを見ると、源流から濃尾平野に流れ込む直前の日本ラインまで峡谷の中を流れている。ただし、川筋から離れてやや広くみると、日本ラインの上流側には美濃加茂・可児地域の盆地状の平坦地がひろがり、両岸に山が迫っているようなことはない。日本ラインの下流側には濃尾平野がひろがっているから、日本ラインにおける木曾川は上・下流を平地にはさまれた山地の中を横切って流れていることになる。



▲ライン下りを楽しむ観光客

Kawanami Area Event Guide

平成20年5月30日現在

木曾三川公園 イベントガイド

木曾三川公園の夏のイベントを紹介。おでかけ時の参考にしてください。

138タワーパーク

開園時間:9:30～17:00(土日祝・8月中は、21:00まで)
タワー入館料:大人500円 小中学生200円 幼児100円 シルバー割引250円(証明類要)

サマーフェスタ～夏の夕涼み～

期間:7月18日(金)～8月31日(日)

■ビートルート138～自然の中でカブトムシ観察～
自然の中でカブトムシを観察できる巨大虫かご「ビートルート138」が完成。

7月5日(土)～8月31日(日) 期間中の土日

17:00～
来園者の方は、自由に観察できます。また、7月5日初日には点灯式(19:30～)を、7月12日(土)・13日(日)には、ツインアーチ138利用者各日先着100名の幼児、小学生(有料入館者)を対象にカブトムシをプレゼントします。



■夏休みの巨大気温グラフと
ストップおんだん館138

・巨大気温グラフ 7月18日(金)～8月31日(日)
・ストップおんだん館138 8月1日(金)～13日(水)
巨大気温グラフと展望階に「ストップおんだん館」

138」を設置して、地球温暖化防止への省エネの取り組みを紹介しします。

■サマーイルミネーション～夏の大三角形～

7月19日(土)～8月31日(日) 17:00～21:00

7月は土日祝、8月は毎日

タワー周辺部の園内に夏の夜空の星座「夏の大三角形」をイメージしたイルミネーションを設置します。また、非常階段を開放して、夜景とイルミネーションを楽しんでいただきます。

※非常階段開放日時
7・8月の土日祝、8月13～15日 17:00、20:30

■夏休み映画鑑賞会

7月19日(土)「ナイトミュージアム」

7月26日(土)「シュレック3」 各19:00～

料金:無料

■アイスクリーム作り教室

7月20日(日) 27日(日)

①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00

料金:400円/組 定員:各回40名(事前申込)

■ツインアーチのお化け屋敷

8月10日(日)～17日(日) 9:30～21:00

タワー内エントランスでお化け屋敷を楽しんでいただきます。

料金:展望階利用料

■その他、「浴衣でタワーにのぼろう」「盆踊り大会」「占いの塔138」「竹の水鉄砲づくり教室」を開催します。詳しくは138タワーパークまで。

138タワーパークの自然観察会

■トンボ池にすむ生きものを観察しよう

7月12日(土) 10:00～12:00



■小さな魚たちを捕まえて観察しよう

8月9日(土) 10:00～12:00

■虫たちの夜のくらしを観察しよう

9月13日(日) 18:00～20:00

定員:各回40名 参加料:100円(保険料)

申込先:138タワーパーク(事前申込)

受付:自然体験施設で開始15分前より

河川環境楽園

河川環境楽園夏の楽園祭 in 川島

期間:7月19日(土)～8月31日(日)

■木舟遊覧

毎日実施 11:00～17:00

場所:木曾川水園 料金:200円

■ミニ新幹線にのろう!

7月26日(土) 27日(日) 10:00～16:00

料金:200円 対象:2歳以上(大人も可)

■じゃぶじゃぶ宝さがし

8月2日(土) 3日(日) 10:00～16:00

料金:無料

内容:川の中に隠された宝をさがして記念品をゲットしよう。

■クラウングリーティング

8月3日(日) 10日(日) 13日(水) 14日(木)

17日(日) 24日(日)

①11:00～ ②13:00～ ③15:00～

料金:自由観覧

内容:マジックやバルーンアートなどのパフォーマンス。

■マスのつかみ取り体験

8月9日(土) 10日(日) 13日(水)～17日(日)

①10:30～ ②11:45～ ③13:30～ ④14:45～

料金:600円(2匹)

定員:各回先着45名 対象:3歳以上小学生以下

■真夏の雪遊び!

8月15日(金) 16日(土)

①11:00～11:15 ②13:00～13:15

③15:00～15:15 料金:無料

内容:真夏に雪が降ってくる!天然水約1t分の水を使用し、暑さも吹き飛ばす爽快イベント。

■やな漁体験

9月6日(土) 7日(日) 13日(土) 14日(日)

15日(月・祝) 20日(土) 21日(日) 23日(火・祝)



①10:30～ ②11:45～ ③13:30～ ④14:45～

料金:700円(2匹)

定員:各回先着45名 対象:3歳以上(大人も可)

内容:木曾川水園に「ミニやな」を展示します。そこで、捕まえた鮎は炭火で焼いて食べていただきます。

フラワーパーク江南

開園時間:9:30～17:00

夏のガーデンパーティ

7月26日(土)～8月31日(日)

宿題対策にもってこいの各種体験イベントを開催します。



木曾川沿川濃尾連携の会の総会を開催しました

木曾川沿川濃尾連携の会の総会を5月13日(火)に開催しました。平成20年度の事業計画等について審議し、今後1年間の活動方針が決定しました。



もくバラ大好き!

カブトムシ

カブトムシは、昔から子どもたちの遊び相手でした。私も、捕まえたカブトムシを、友達のカブトムシと相撲をとらせて遊んだ思い出があります。しかし、そんなカブトムシも、近年、自然環境変化の影響を受け、数が大幅に減ってきていると言われています。カブトムシは、決して山奥にいる昆虫ではありません。人間が生活のために作り上げてきた里山など、私達の身近なところで暮らしていて、落ち葉の下や、堆肥の中などを棲みかとし、これらを分解して良い土を作るという作業までしてくれていました。つまり、人間とカブトムシは共生してきたのです。もくバラには、トンボやメダカだけでなく、カブトムシの幼

虫もたくさん生息できる環境が整って来ています。昨年から、もくバラ倶楽部の活動でも、カブトムシの暮らしやすい環境を整えてきました。今年は、カブトムシを、自然な状態で観察できるように、大きなネットで囲った、カブトムシのトンネルを138タワーのすぐ下に設置しました。名前は、「ビートルート138」です。カブトムシ好きの子どもたち、カブトムシと遊びに来て下さい。



文・写真とも もくバラ倶楽部代表 牛山正人(うしやま まさと)

かわなみ通信 プレゼント!

ねぎっちょ切手シート

5名様



岐南町のキャラクター「ねぎっちょ」が切手シートになりました。

応募は、官製ハガキに、住所、氏名、電話番号、「ねぎっちょ切手シート希望」とお書きのうえ、下記の木曾川沿川濃尾連携の会事務局まで応募ください。8月1日(金)締切(当日消印有効)

当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

公共交通機関

138タワーパークへ 名鉄「名鉄一宮駅」・JR「尾張一宮駅」より名鉄バス、ツインアーチ138行きが便利です。なお、バス利用者はツインアーチ138が2割引となります。

河川環境楽園へ

「名鉄岐阜駅」・JR「岐阜駅」より岐阜バス川島松倉行き「川島笠田」下車徒歩約15分、土日祝には、「河川環境楽園」へ、直接乗り入れる便あり。JR「新加加駅」・名鉄「新加加駅」からコミュニティバスがあります。

フラワーパーク江南へ

「名鉄江南駅」より4.5km、タクシーで15分。江南駅西から「いこまいCAR」利用が便利です。

各施設の問合せ先

アクア・トトぎふ 岐阜県世界淡水魚園水族館 …… TEL:0586-89-8200
河川環境楽園 自然発見館 …… TEL:0586-89-7022
138タワーパーク …… TEL:0586-51-7105
フラワーパーク江南 …… TEL:0587-57-2240

発行の趣旨

「きそがわ かわなみ通信」は、木曾川沿川地域の活性化をめざして発行されています。木曾川についての多彩な情報や、地域の文化・歴史・産業に関する新しい発見がいっぱいの、楽しい地域づくり情報誌にしていきたいと考えています。読者のみなさんが、木曾川をはじめとするこの地域の財産をもっと好きになり、活用し、いきいきとしたふれあいの輪が広がっていくことを目標にしています。この「きそがわ かわなみ通信」は、木曾川沿川9市町と国土交通省などの関係機関でつくる「木曾川沿川濃尾連携の会」および、官民有志のネットワーク「木曾川連携クラブ」によって運営されています。

情報発信・配布エリア



発行: 木曾川沿川濃尾連携の会
事務局: 国営木曾三川公園三派川地区センター内(愛称:138タワーパーク)
〒491-0135
愛知県一宮市光明寺字浦崎21-3
TEL: 0586-51-7105
FAX: 0586-51-7107
(電子メール) kiso-kawanami@prfj.or.jp

発行日: 平成20年7月1日

発行部数: 350,000部

印刷: サンメッセ株式会社



この印刷物は環境に配慮して大豆インキを使用しています。